

令和8年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立清新第二中学校

校長名 西原 大

名称:総合的な学習の時間

学校の教育目標	1 豊かな心で、互いに敬愛できる人(敬愛) 2 進んで学び、深く考える人(知性) 3 健康で明るく、自らを鍛える人(健康) 4 責任を重んじ、勤労を尊ぶ人(責任) 5 礼儀を重んじ、他とよい関係を築く人(礼節)
---------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

- 体験的な活動を通して、自己の生き方を考える。
 - 調べ、体験し、まとめる活動 仮説を立て、それを確かめる学習
 - 教科学習で身に付けた知識や技能の活用と探求
- 豊かに生きるための基礎・基本を身に付け、活用する。
 - 健康・安全に関する学習
 - 読書活動
- 地域社会の一員としての生き方を知る。

育てようとする資質や能力及び態度

知識・技能		
第1学年	第2学年	第3学年
手段を選択し、資料を集める。集めた資料をわかりやすくまとめ発表する。	課題をもち、必要な資料を収集する。また、それをまとめ、発表する。	課題を吟味し、目的に合った資料を収集する。また、分析し、わかりやすく発表する。
思考・判断・表現		
第1学年	第2学年	第3学年
自己を知り、よりよく生きる態度を育てる。	自己を知り、自己を伸ばす方法を考える。	将来を展望し、よりよく生きる方策を知る。
主体的に学習に取り組む態度		
第1学年	第2学年	第3学年
自他の安全に気を配り、よい集団、環境作りを目指す姿勢を育てる。	異なる意見や考え方を受け入れ、尊重する態度を育てる。	相反する意見や考え方から、仲間と協同して解決する姿勢を育てる。
江戸川再発見に関すること		
第1学年	第2学年	第3学年
地域社会の成り立ちを知り、自己とのかかわりを知る。	地域社会の一員としての意識をもち、地域の活動に進んで参加する。	協働、参画の中で地域社会を担う意識をもち、自己実現を目指す。

内 容	学習対象	学習事項
第1学年	○ 自己と家族 ○ キャリア教育 ○ 健康教育 ○ 本から学ぶ(読書科・読書活動)	・自分史作成 ・5年後の自分、10年後の自分 ・心身の健康 ・読書を通じた交流
第2学年	○ 農業と自然 ○ キャリア教育 ○ 健康教育 ○ 本から学ぶ(読書科・読書活動)	・日本の自然、お国柄 ・職業と望ましい勤労観 ・健康な生活 ・表現力を高める読書
第3学年	○ 日本の伝統・文化 ○ キャリア教育 ○ 健康教育 ○ 本から学ぶ(読書科・読書活動)	・郷土愛、世界と日本 ・自己実現に向けた学習活動 ・望ましい環境づくり ・感性を育てる読書

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
・学年ごとにテーマを決め、個人やグループで探究的な活動、問題解決型学習を行う。 ・学期に一度程度の発表を行い、相互評価、自己評価を行う。	・発達段階に合ったテーマの設定 ・体験から学ぶ学習の提示 ・個に応じた指導の工夫 ・目的に合った発表方法の提示 ・多様な学習形態の提供	・計画的な学習環境の提供 ・学年、学級の枠を越えた指導体制の確立 ・地域教育力の活用	・指導目標の設定とその達成の評価 ・評価規準と評価の観点の提示 ・個人内評価の充実